

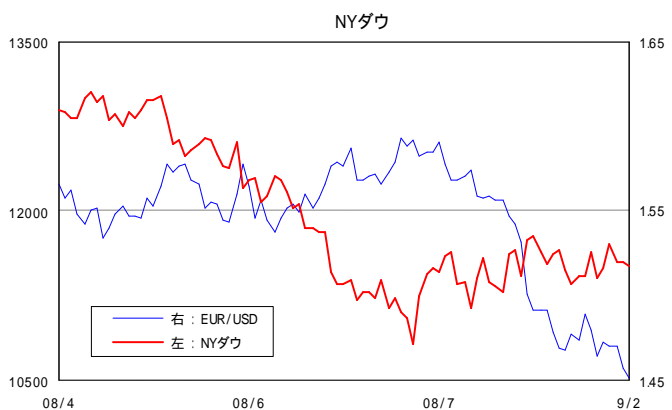
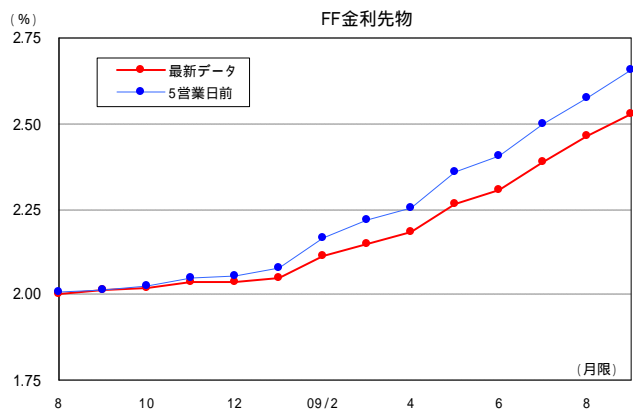
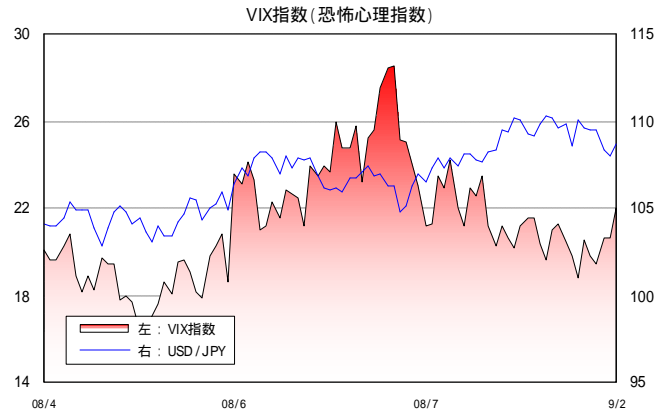
3 September 2008

~ NY市場概況 ~

レーバーデー明けの昨日のNY市場は朝方は原油価格の急落を眺めた買いに押し上げられ、一時250ドル以上の上昇となりました。しかし、ISM製造業業況指数が分岐点である50を下回ったことや、原油安を嫌じたエネルギー関連株の下落を受けて下げに転じました。また景気の先行き不透明感が強まり、ハイテク関連銘柄にも売りが入り、結局マイナス圏での引けとなりました。

原油市場は急落して引けました。ハリケーン「グスタフ」は石油施設の集積する米南部に上陸したものの、勢力をかなり弱めていたことから被害は想定されていたものよりもかなり軽微なものにとどまり、供給不安に対する懸念は急速に後退し、売りを強めました。新たなハリケーン「ハンナ」の発生が下値を支える局面になっていますが、一時105ドル台に突入し、終値でも110ドルを下回る展開となりました。

VIX指数は上昇して終了しました。原油価格が下落したにもかかわらず、NYダウが急速に上値を消して、マイナス圏で引けた事を嫌気しての動きであり、市場心理が悪化する展開となっています。再び上昇基調に入っているように見えます。再び上昇基調に入っているように見える局面であり、景気の先行きに対しても懸念が高まる状況になっています。FF金利先物で見ると年内の利上げの織り込みは14%と更に低下しており、年内の利上げを市場はほぼ想定していない事が示されています。利上げに関しては来年の5月前後が想定されているようですが、現状はかなり後ずれしてきている状況であり、FRBとしても現状維持を続けざるを得ない状況が続いていると言う事が出来そうです。(文責:大塚亮)



| | 終値 | 前日比 | | 終値 | 前日比 |
|------------|----------|--------|-----------|--------|-------|
| ダウ工業株30種平均 | 11516.92 | -26.63 | シカゴ日経平均先物 | 12700 | 90 |
| ユーロ50種株指数 | 3416.46 | 52.06 | VIX指数 | 21.99 | 1.34 |
| FT100指数 | 5620.70 | 17.90 | NY原油 | 109.71 | -5.75 |

~ 東京市場の見通し ~

今日の東京市場は若干上昇が見込まれています。シカゴ日経平均において、終値比100円高の水準となっています。ただ、NYダウが高値から急落してマイナスで引けた局面であり、景気の先行きに対する懸念が強まっていることから上値は抑えられそうです。一方で急落している原油価格が景気を下支えする事が予想され、今日も方向感を見極めにくい状況と言えるでしょう。ただ、昨日先物主導の下げが強まった事を考えると短期筋の買い戻しが出る可能性も高そうで、堅調地合は維持されるのではないのでしょうか。

為替相場の動向ですが、ドル/円は107円台から一気に109円台まで上昇したものの、米国の経済指標が良くなかった事を受けて108円台半ばにまで押し戻される展開となりました。現状をテクニカル的に見るとバンド幅の動きは鈍く、バンドの中心線に落ち着きそうな局面です。RCIで見ると短期線が底打ちから上昇基調に入る一方で中期線が下落基調を続けていることから、目先は上値を追う動きも見られそうですが、再度の下落に見舞われそうです。ただ、中期線の底打ちが見られれば、中長期でも堅調な動きとなるでしょう。価格水準としては108.30円 ~ 108.80円のレンジで、大きな動きは目先見られなそうな局面となっています。

ユーロドルは急落してから半値程度戻す局面になっています。現状はバンドの中心線を意識しての動きになっています。下落の流れが止まらず、形の悪さが意識される局面といえそうです。テクニカル的にはバンド幅が縮小していることから大きな動きにはなりにくい局面ながら、RCIの短期線・中期線が下落基調に入っていることからかなり厳しい局面といえそうで、もう一段の下落を見込む必要がありそうです。価格水準としては1.44ドル ~ 1.454ドルの水準で、目先は下落圧力が強まる局面という事が出来そうです。(文責:大塚亮)

~ 本日の注目指標 ~

10:30 (豪) GDP
18:00 (欧) 小売売上高

USD/JPY 30分足



EUR/USD 30分足



本レポートは、信頼性の高い各種データに基づいていますが、その正確性を保証するものではなく、講師およびスタッフの相場感を含むものとなっています。また、内容に関しましては予告なく変更する事があります。

本レポートの使用により生じたいかなる損失におきましても、弊社は一切の責任を負いかねます。利用および投資判断に関しましては、お客様ご自身でおこなって頂きますようお願い申し上げます。本資料は弊社の著作物であり、著作権法によって保護されています。弊社の許諾なく本資料の全部又は一部を引用又は複製等により使用することを厳格に禁じます。

オンライン外国為替保証金取引「DRAGON FX 24」は、総取引金額の約1～5%の保証金を必要とする(予め差し入れた保証金の約20～100倍の金額の外国為替を売買する)取引です。元本及び利益が保証されたものではなく、為替及び金融指標の数値の変動によっては損失が生じる場合があります。また、相場の急変時等には預入金額以上の損失が生じる場合がありますので、ご自身の取引経験・資産状況等を考慮の上でリスク等の内容を十分にご理解頂き、ご自身の判断と責任においてお取引下さい。尚、取引手数料は0円で、弊社の提示する売気配と買気配は一致しません。また、当該気配値の差は通貨及び取引数量・時間帯に応じて変動します。

電話取引「HOXSIN FX」は総取引金額の約3%～約10%程度の保証金を必要とする(予め差し入れた保証金の約10倍から約30倍程度の金額の外国為替を売買する)取引です。元本及び利益が保証されたものではなく、為替及び金融指標の数値の変動によっては損失が生じる場合があります。また、相場急変時等には預入金額以上の損失が生じる場合がありますので、ご自身の取引経験・資産状況等を考慮の上でリスク等内容を十分にご理解頂き、ご自身の判断と責任においてお取引下さい。尚、取引手数料は1通貨あたり10銭(片道)で、弊社の提示する売気配と買気配は一致しません。また、当該気配値の差は通貨及び取引数量・時間帯に応じて変動します。

【商号】 北辰物産株式会社
【金融商品取引業者としての登録番号】 関東財務局長(金商)第295号
【加入している金融商品取引業協会】 社団法人金融先物取引業協会
社団法人日本商品投資販売業協会

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-9-2
TEL:03(3668)8110 FAX:03(3668)4417
URL: <http://www.dragonfx24.com>